

佐賀市環境保健推進協議会は、佐賀市内の各自治会の代表者で組織されています。市民の生活環境の向上と健康の増進を図り、健康で住み良いまちづくりの実現に寄与することを目的とした活動は、幅広い市民の環境にやさしい行動の実践につながっています。ここでは、協議会の主な活動内容について紹介します。

## 取り組みの紹介

### 一 環境保健推進大会の開催 一

環境や健康に配慮した活動を行っている市民や事業所に対し、その功績や努力を顕彰するための功労者表彰や公演会、子ども環境活動発表会などを行う、環境保健推進大会を開催しました。

平成27年度は、4団体、1事業所、個人12名の表彰を行い、子ども環境活動発表会では市内の小・中学校での環境にやさしい活動の紹介が行われました。また、「睡眠と健康」～ぐっすり眠って健康・長寿、そのコツを教えます～と題し、久留米大学教授の内村様に講演いただきました。



【写真】講演会の様子

## 各部会の主な活動内容

協議会には3つの専門部会があり、それぞれの主な活動内容を紹介します。

### 環境保全部会

“地産地消”の取り組み意識向上を目的として「地元産食材を使った調理実習」の活動を行いました。また、平成27年5月にラムサール条約湿地に登録された「東よか干潟」で探鳥会を実施しました。 【写真】調理実習



### ごみ対策部会

燃えるごみの減量を推進するため、ダンボールコンポストを使用した体験型講座を受講しました。また、循環型社会の形成に向けた取組を推進するため、マイバッグキャンペーンとごみ減量クイズラリーを実施しました。

【写真】体験型講座の様子

### 健康推進部会

健やかで心豊かな生活の実現に向け、「こころの健康研修会」を開催しました。また、市民の健康づくりを目指し、特定健診及び運動の推進・啓発活動を行いました。

【写真】ウォーキングの様子

